

自治医科大学について

1 自治医科大学の概要

- (1) 設立趣旨 へき地等の地域社会の医療の確保と向上及び地域の住民福祉の増進を図るために、高度な医療能力を有す臨床医の要請を目的とする。
- (2) 設置者 学校法人自治医科大学（47都道府県が共同して設立）
- (3) 開設年月日 昭和47年（1972年）4月1日
- (4) 所在地 栃木県下野市薬師寺3311番地1
- (5) 運営費負担 年額129,800千円（東京都）
- (6) 入学試験 第1次試験（各都道府県実施）学力試験・面接試験
第2次試験（自治医科大学実施）学力試験（記述式）・面接試験
- (7) 入学定員 123名（各都道府県2～3人）
- (8) 修学資金貸与 ・入学金 1,000千円（入学時のみ） ・授業料 1,800千円（年額）
・実験実習費 500千円（年額） ・施設整備費 1,300千円（年額）
・入学時学業準備金 400千円（入学時のみ）

2 東京都の義務年限

大学卒業後、東京都の公立医療機関等に貸与期間の2分の3に相当する期間（通常9年間）勤務し、その期間の2分の1の期間は知事の指定するへき地、島しょの公立医療機関に勤務する。

<標準的な勤務例>

1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	7年次	8年次	9年次
臨床研修	臨床研修 ※	専門研修 ※	へき地勤務		後期研修 ※	へき地勤務		後期研修 ※

※の期間中に、計6か月以上の救急患者搬送へり添乗当番業務と臨時派遣業務に従事する。

3 へき地派遣数（令和5年度）

8名 利島村①・新島村①・神津島村①・三宅村②・青ヶ島村①・小笠原村②

4 東京都卒業生の現状（令和5年12月末時点）暫定値

東京都入学者総数（1期～52期）	138名
卒業生数（1期～46期）	120名
（1）義務年限終了医師数	95名
（2）義務年限期間中医師数	21名
（3）その他	4名

5 医師国家試験実績（過去3か年）

実施年	回	受験者	合格者	合格率	全国順位
R5	第117回	122	121	99.2%	2
R4	第116回	125	125	100.0%	1
R3	第115回	115	115	100.0%	1

6 入学者選抜試験

(1) 令和6年度

		期 日	会 場	備考
第1次試験	学力試験	令和6年1月22日(月曜日)	東京都社会福祉保健医療研修センター	数学、理科、外国語
	面接試験	令和6年1月23日(火曜日)	同 上	個人
第2次試験	学力試験(記述式)	令和6年1月31日(水曜日)	自治医科大学	数学、外国語
	面接試験			集団・個人

(2) 実施状況（過去5か年）

入学年度	区 分	志願者数	受験者数	第1次試験合格者数	最終合格者数	倍率
R5	全国	1,923	1,829	534	123	14.9
	(うち 都)	115	106	10	2	53.0
R4	全国	2,179	2,093	536	123	17.0
	(うち 都)	116	107	10	3	35.7
R3	全国	2,357	2,285	529	123	18.6
	(うち 都)	124	116	10	2	58.0
R2	全国	2,728	2,634	534	123	21.4
	(うち 都)	130	121	10	2	60.5
R1	全国	2,534	2,446	523	123	19.9
	(うち 都)	100	97	10	3	32.3

7 夏季学生研修

(1) 研修の目的

都の選考した学生に対して、へき地医療の実態とその重要性を認識させ、もって大学卒業後、へき地病院等への着任を容易にするとともに、業務遂行の能力を養成し、あわせて相互の親睦を図る。

(2) 実績（過去5か年）

年度	行先	期間	参加者
R5	小笠原村	6日間	1.2.3.4.5年 7名
R4	三宅村	4日間	1.2.3.4.5年 9名
R3	三宅村・御蔵島 中止 [※]	—	—
R2	三宅村・御蔵島 中止 [※]	—	—
R1	新島村・神津島村	6日間	1.3.5年 7名

※令和2年度、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止とした。